第６回　まちの機能再編にチャレンジ！　～将来像から考えよう～

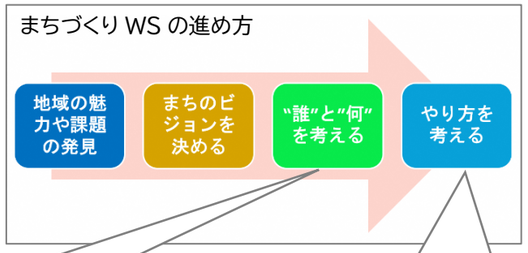
はじまり

今回のワークでは、将来のことを具体的に考え、班ごとに将来計画図を描きます。
これまでに検討してきたことをもとに、まちのキャッチフレーズや基本方針を実現するため、どこでどのような活動を行うかを考え、機能再編案を検討します。

また、令和３年 11 月～12 月にかけて実施した、「旧若葉小学校・現清掃工場跡地の利活用に関するサウンディング型市場調査」の結果の概要をお知らせしました。
※市ホームページ：https://www.city.tachikawa.lg.jp/gyoseikeiei/koukyousisetu/wakabasounding.html
（「旧若葉小学校・現清掃工場跡地の利活用に関するサウンディング型市場調査」で検索していただくと検索結果に表示されます。）

＜若葉町の「将来のまちの姿」を考えるために＞　　東京都立大学　讃岐 亮 先生

これまでのワークで、若葉町の魅力や課題を地図に落としたり、語り合ったりする中で、まちの将来像（ビジョン）、キャッチフレーズ、方針が浮かんできました。また、身近にある施設の状況を再確認し、評価をしました。今回は「“誰”と“何”を考える」「やり方を考える」に取り組みます。



「生かせる資産」を見つけ、そこでは誰が関わるか（サービスを提供する人、そこで活躍する人、サービスを受けて笑顔になる人）を想像してみる。

最後に、手法を考える。どのくらいお金がかかるか、お金をどうやって捻出するか、誰が事業を運営するか、行政の支援はどうするかなど。

ステップ１　これまでのワークをふりかえろう

グループワーク

これまでに行ってきたワークは、まちの将来を考えるために、
様々な角度から若葉町を見つめ直し、地域の魅力や課題、今ある施設の使われ方などを把握、共有することが目的でした。そして将来像をイメージし、キャッチフレーズ、基本方針、機能再編のためのこだわりポイントなどを考えました。班ごとに、第１回から積み重ねてきたワークの成果を振り返り、いよいよ、ステップ２では具体的な将来計画を考えます。

ステップ２　若葉町の将来計画図を描こう！

グループワーク

第５回で意見を出した、将来の若葉町で行いたいこと、これからも続けていきたいこと、大切にしたいと思うことを、若葉町内のどの場所で行いたいかを考え、その機能や将来の活動メニューを地図に貼りました。
今ある施設も耐用年数を迎えると建て替えを検討しなければなりません。その時どうするか？
将来世代に負債を残さず、みんなが暮らしやすいまちの姿とは・・・？
活発に議論が交わされ、たくさんの意見や工夫が見られる将来計画図（次回ブラッシュアップしてポスターとして整える予定）ができました。

・・・・・・・・・・・・・・・・各班の若葉町将来計画図・・・・・・・・・・・・・・・・

黄色ふせん・青ふせん：将来の若葉町でやりたいこと（活動メニュー）　　ピンクふせん：機能

まとめ

東京都立大学　都市環境学部建築学科　助教　讃岐 亮 先生

各班、様々な意見が出ていました。２つの団地の交流について考えた班、今ある施設を大事に使っていきたいという班、旧若葉小学校と清掃工場跡地について考えた班。また、旧若葉小学校の建物を活用したいと、耐用年数までのこれから 10 年のことを中心に話し合った班もありました。お金を捻出する工夫なども議論されていて、良かったと思います。

～ちょこっと ひとことコーナー～

ワークショップの最後に、参加者同士の情報共有を目的として、１名の希望者の方にひとことお話をしていただきました。アール・ブリュット立川実行委員会で、主に障害がある人のアートの展示などの活動をされている方のお話を伺いました。

第７回ワークショップは
令和４年５月 14 日（土）開催予定です
テーマ：将来計画図の見える化！
～みんなでポスターをつくろう～

第８回ワークショップはいよいよ最終回！
令和４年６月 25 日（土）
ポスターセッションを行います

参加者のみなさんからいただいた意見は、下記の方法で公開する予定です。
市では積極的な情報発信に努めてまいります。今後も、公共施設に関した情報を提供していきますので、ぜひご利用ください。

■立川市　公共施設再編関連の情報（市ホームページ）
http://www.city.tachikawa.lg.jp/shise/sesaku/kakushukekaku/kokyosisetsu/index.html
（「若葉町まちづくりワークショップ」で検索していただくと検索結果に表示されます。）

立川市 Tachikawa City
発行：立川市総合政策部　行政経営課
住所：〒190-8666　東京都立川市泉町 1156-9
電話番号：042-523-2111　　FAX：042-521-2653

若葉町まちづくりワークショップ ニュースレター vol. 6

第６回若葉町まちづくりワークショップを開催しました！

立川市では現在、公共施設再編個別計画に基づき、公共施設の再編を進めています。
若葉町においては、小学校の統合や清掃工場の移転などにより、まち全体が大きく変わろうとしています。市民のみなさんと若葉町の将来について考えるため、ワークショップ（全８回予定）を開催しています。
第６回ワークショップは、若葉台小学校のアリーナで開催しました。

【全8回プログラム】
- ㊟第1回　若葉町　まちの今を知ろう
- ㊟第2回　わがまち若葉町を語ろう
- ㊟第3回　将来をイメージしよう
- ㊟第4回　身近にある施設を知ろう
- ㊟第5回　まちに必要な機能ってなんだろう
- ★第6回　まちの機能再編にチャレンジ！
- 第7回　将来計画図の見える化！※
- 第8回　ポスターセッション

※第７回のプログラム名称を「ポスターを作ろう！」から変更しました

第６回　若葉町まちづくりワークショップ　開催概要

日時　　：令和４年４月 23 日（土）13：30～16：00
場所　　：若葉台小学校　アリーナ
参加人数：27 名

テーマ　「まちの機能再編にチャレンジ！　～将来像から考えよう～」

- ■ はじまり
- ■ ステップ１　これまでのワークをふりかえろう
- ■ ステップ２　若葉町の将来計画図を描こう！
- ■ まとめ